

第38回町民体育大会

真剣勝負の夏

町民体育大会は、7月7日(日)を主に6種目の競技が行われました。各競技の選手たちは、日ごろの練習の成果を競い、熱い戦いを繰り広げました。



◆弓道

射詰①宮内信子(仲内)／近的①岡本まどか(大久保)②山本牧夫(仲内)③加瀬茂樹(多古町)／遠的①伊藤裕巳(多古町)②石毛ふさ子(大木戸)③海淵幸成(多古町)

主な成績



◆空手

形・初段〜3級①鈴木双登(神栖市)②伊井拓海(神栖市)③滝田剛煌(鹿野戸)／4〜7級①古庄優葉(神栖市)②越川裕太(鹿野戸)③江波戸祐馬(宮本)／8〜10級①高島拓海(神栖市)②君和田柚樹(神栖市)③宮崎茜(石出組手・小学5、6年生)①石毛眺正(新宿)②石毛楓花(新宿)③細合夏輝(神栖市)／小学3、4年生①細谷秋斗(神栖市)②君和田柚樹(神栖市)③根本佳隆(神栖市)／小学1、2年生①細谷冬心(神栖市)②菅谷海里(神栖市)③古庄優葉(神栖市)



◆バドミントン

一般上級①鎌形久美子(仲内)林彩香(大木戸)組②市瀬沙耶(竜神台)鎌形美希(仲内)組／一般初級①市瀬智佐恵(竜神台)鎌形宏美(仲内)組②大後澄子(鹿野戸)吉田久美子(菟敷)組／少年少女①鈴木優衣(平山)佐藤涼花(宿浜)組②成毛愛紬(鹿野戸)成毛脩綺(鹿野戸)組



◆フレー射撃

トランプ①木内弘(鹿野戸)②飯田利夫(鹿野戸)／スキー①飯田敏晴(大友)②石毛隆之(夏目)

◆バレーボール

①TMC②TYIX③ドリム



◆卓球

男子①下山田隆(鹿嶋市)②新川智文(銚子市)／女子①鷲見美智子(旭市)②網由紀子(銚子市)





ライバルとともに
インターハイへ

埴 明日華さん (小南)
東京学館高校3年

南関東高校総体
準優勝 (46m09)
千葉県高校総体
準優勝 (45m55)

ハンマー投げ

「県大会は緊張しませんでした、優勝を目指していたので少し力みました。ライバルの篠崎さん(茂原高)が大会記録、県高校記録を出す中、最後まであきらめませんでした」と、目標のために気持ちを切らさず挑み、準優勝しました。

リベンジを狙った関東大会。「2投目までうまくいきませんでした、投げた後に次でいけると思い、3投目で記録を出すことができました。篠崎さんに『一緒にインターハイに行こう』と声をかけられたことも大きかったですね」と、ふたたび優勝はライバルに譲ったものの、ともにインターハイ出場を決めます。

7月の競技会では、50m31を投げ県高校記録を塗り替えるなど「調子が良いのでこのまま頑張りたい」と、インターハイでの入賞を目指し、練習に励んでいます。

祝！インターハイ出場

インターハイで
自己ベストを狙う

大網 瑞姫さん (羽計台)
成田高校3年

南関東高校総体
優勝 (24:46.65)
千葉県高校総体
優勝 (25:46.91)

競歩

4月に足を怪我して迎えた5月の県大会。「痛みは多少ありました。県大会へ向けた練習はあまりできませんでしたが、冬の練習が生きたと思います」と、力を発揮し優勝します。

関東大会では怪我の状態も良くなり、「インターハイ出場ラインの4位までに入ることを目標に掲げ、大会に臨みました。スピードを上げたときに、膝が曲がらないようフォームに気を付け、周りの選手の様子を見ながらレースを展開し、中盤で仕掛けました」と、途中からトップに立ち、そのまま優勝。「優勝してうれしかったものの、タイムは自己ベストより30秒くらい遅かったので、満足はしていません。インターハイでは、自己ベスト更新と表彰台を狙いたい」と、全国大会へ挑みます。



● 全国少年少女空手道選手権大会 出場



空手 師弟で高みを目指す

八幡 真希さん (根方)
笹川小学校1年・明花塾

千葉県小学生空手道選手権大会
／関東少年少女空手道選手権大会 組手 優勝

「少し緊張したけれど、楽しかった」と大会を振り返る八幡さん。5つ上のお兄さんが空手を習う姿を見て、コーチの林さんのように強くなりたいと思い、自らも空手を始めました。双子で妹の紗希さんも一緒に練習に励んでいます。

大会では得意の蹴り技をいくつも決めます。「相手の動きをよく見て、考えて、攻撃していました」と宇井塾長が話すように、対戦相手を研究し、見事優勝。「優勝できてうれしい。次も優勝して、日本一になりたい」と、県大会、関東大会を制し、8月の全国大会でも優勝を目標に意気込みます。

● 国民体育大会関東ブロック 出場



林 優花さん (新田)
明花塾

千葉県空手道選手権大会
組手 軽量級 準優勝

林さんは保育士として働く傍ら、大会に出場。県大会では、学生や実業団の選手に交じり、ケガの痛みと付き合いながら、準優勝しました。その後、選考会を経て、目標にしていた国民体育大会関東ブロック(ミニ国体)への出場を決めました。「千葉県代表選手の一人に選ばれるとは思っていなかった、びっくりしました。夏の全国大会(和道会全国空手道大会)もミニ国体も頑張りたい」と話します。

塾で指導する八幡さんの全国大会も控えるため「コーチとしても手を抜かずに練習します」と自らを奮い立たせます。